

分野：②生態系・生物多様性

総合的な学習の時間「自然博士になろう」

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 所沢市立清進小学校4年
3クラス（計105人）所要時間  1クラス40分
（計2時間）

場所 所沢市立清進小学校

実施時期 令和2年9月23日

概要

総合的な学習の時間「自然博士になろう」
ビオトープを通して地域の環境を学ぶプログラムの
ねらい

1996年から始まった清進小学校ビオトープの歴史と経過をパワーポイントで説明。なぜ、学校ビオトープが必要なのか、野生の生きもの達の現状、どのようにすると多様な生きものが棲むことができるのか、ビオトープを学び体験して自然博士になろう。

プログラムの内容

1 ビオトープの歴史と生きものを取りまとめたパワーポイント（30分）2 児童からの質問と回答とお話（10分）

受講者の反応

学校ビオトープができる前の写真を見てびっくりした。

学校ビオトープにたくさんの生きものが来ているのを写真で見て嬉しかった。

僕たちも自然博士になって、ビオトープにたくさんの生きものが来てくれるよう頑張る。

虫が好きではなかったけれど、お話を聞いて少しは虫が好きになれたらいい。

皆で生きものが喜ぶビオトープを育てていきたい。

清進小のビオトープは生きものがたくさんいてとても素敵だ。